

## ディボーション質問表



今週の箇所は、エルサレムへの道（9：51～19：48節）の中の、**神の国の民**（13：22～17：10）の部分です。

### 22日（月）ルカの福音書 15：1～10節 探し求めて救う神1

1. イエス様の話を聞くために、みもとに近寄って来た人々は誰でしょうか？ それを見てつぶやいた人々は誰ですか？ 15章のたとえはこのような状況で語られたものです。たとえ話の内容とその場にいた人々とのつながりを考えてみましょう。
2. 百匹の羊と十枚の銀貨のたとえに共通している事は何でしょうか？ いなくなった羊やなくした銀貨は何を象徴していると思いますか？

### 23日（火）ルカの福音書 15：11～32節 探し求めて救う神2

1. 11節以降のたとえも10節までのたとえと同じテーマについての教えです。どの点が共通しているでしょうか？
2. 前の二つのたとえの内容にプラスして言われている内容は何かと思いますか？ イエス様はどうして同じテーマについて三つのたとえを話されたと思いますか？

### 24日（水）ルカの福音書 16：1～18節 富と神の国1

1. 13節までの話は誰に対して話されたものでしょうか？ 何故イエス様は彼らのこのような話をされたと思いますか？
2. なぜイエス様は不正な管理人をほめたのでしょうか（1～9節）。富（所有物）そのものを得る目的で富を用い関係を築くべきではありません。もしそうするなら、私たちは偶像崇拝をしているのです。私たちが富に信頼していても、私たちに助けが必要なとき、助けることができません。所有物には限界があるからです。永遠の家（永遠の神の国＝9節）のための関係を築くために富を用いましょう。

### 25日（木）ルカの福音書 16：19～31節 富と神の国2

1. イエス様が弟子たちに対して話された、13節までの話を側で聞いていたパリサイ人たちはどのような反応をしていますか？ そのような彼らに対して、イエス様は何を語っておられますか（15～18節）？
2. 神様は、貧しい者が天国へ行き、金持ちが地獄へ行くことを意図しているわけではありません。この話（19節以降）は、1～15節の例証です。金持ちは神に対して、隣人に対してどのように反応したかを観察してみましょう。

### 26日（金）ルカの福音書 17：1～19節 弟子たちに対する教え

1. つまずきについてイエス様は何を教えておられますか？
2. 信仰を増してほしいと願う弟子たちにイエス様は何と答えられましたか（1～6節）？
3. 主のしもべに関するイエス様の教えは何でしょうか（7～10節）？
4. 主の奇跡といやしを体験するために私たちがとるべき態度を発見してみましょう（11～19節）。

### 27日（土）ルカの福音書 17：20～37節 人の子の到来

1. 神の王国の特徴は何だと言われていますか？ 神の国はどこに存在するのでしょうか（20～21節）？
2. イエス様が再び来られるとき、どのようなことが起こると言われていますか？ また、誰が救われる（引き上げられる）のでしょうか？ いつも目を覚ましていきましょう（23～37節）！

**\*今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**